

令和5年度生活支援体制整備業務実績報告書

1. 生活支援体制整備事業を住民に周知するための業務

① 広報紙・ホームページを活用した啓発・周知（こすもす手帳配布等）

- ・ふれあいいきいきサロンを訪問し、こすもす手帳を持っていない方に使い方を説明しながら配付し、こすもす手帳の普及に努めました。
- ・市社協広報紙「社協だより」令和5年11月号
高齢者の生活の中でのちょっとした困りごとを解決するため、生活支援「ちょこっとサービス」を始めるにあたり、協力員の募集を行いました。
- ・市社協広報紙「社協だより」令和6年1月号
高齢者の生活の中でのちょっとした困りごとを解決するため、生活支援「ちょこっとサービス」について、利用者に向けてに周知を図りました。
- ・市社協ホームページ
「ささえあいのまちづくり通信」を掲載し、ちょこっとサービスやカスミの移動スーパーのスタート等について周知を図りました。

② 啓発チラシの作成・配布

令和5年9月の区長回覧を通じて、生活支援「ちょこっとサービス」協力会員募集のチラシを、令和5年11月の区長回覧を通じて「ちょこっとサービス」利用者向けのチラシを、市内全区・自治会に回覧しました。

2 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

【高齢者お役立ち情報誌こすもす手帳改訂版】

令和3年3月に、高齢者の日々の生活に役立つ有益な民間のサービスや公共のサービスを総合的にとりまとめた高齢者お役立ち情報誌こすもす手帳を発行しましたが、今年度は商工会の協力をもとに、市内をはじめとした民間事業者等約650箇所に対し、高齢者の生活を支えるサービスの有無について実態調査を行い、高齢者お役立ち情報誌こすもす手帳改訂版を作成しました。

こすもす手帳の作成部数及び仕様

作成部数 7,000部

仕様 全ページカラー 表紙含め58ページ

配付対象は、65歳以上の独居、家族全員が75歳以上の世帯、その他支援が必要な高齢者世帯等とし、配付の方法としては、冊子の利用促進を図るため、民生委員及び社会福祉協議会5支部の福祉協力員により趣旨及び利用方法を直接伝えることのできる戸別配付を行いました。

また、個人情報の公表を承認していない世帯へは、郵送による配付を行いました。

【買い物困難者への支援の取り組み】

NPO法人が運営する移動販売車の事業縮小、廃止に伴い、それに代わるものとして新たに大網白里市が（株）カスミと協定を結び、移動販売が令和5年8月から始まりました。生活支援コーディネーターが移動販売車に同行して直接利用者の声を聴き、情報を収集し、巡回コースの見直しを重ね、移動販売の普及拡大を推進しました。個人宅への宅配でNPO法人の運営する移動販売車を利用していた方に対しては、代替案を検討して支援に努めました

【ちょこっとサービス】

高齢等の理由により日常生活上の軽易な作業等が困難になった方の支援のため、地域住民の相互扶助精神に基づき「ちょこっとサービス」を令和5年11月にスタートしました。対象者は65歳以上のひとり暮らしの高齢者及65歳以上の高齢者のみで暮らす世帯で、利用料の支払いは、利用者に事前に購入していただくチケットによるものです。令和6年3月末時点で31名の方が協

力員に登録し、5件の利用がありました。

「ちょこっとサービス」を始めるにあたり、生活支援コーディネーターが、地域住民による支援の先進地である千葉市「みつわ台5・6支え合いの会」、千葉市加曽利団地自治会タスカルチャー」、芝山町「わんこ in サービス」を視察した。

【通所型サービスC】

身体機能向上効果や、社会参加や活動につながる効果を期して大網白里市が行った通所型サービスCの利用者4名の支援に、生活支援コーディネーターが取り組みました。

8月末から4名の方が順次、週1回3カ月にわたり季美の森リハビリテーション病院に通い、理学療法士、作業療法士、看護師、栄養士より栄養面、口腔衛生、運動機能、日常の生活リズム等の指導を受けました。生活支援コーディネーターは、毎週利用者の様子を伺いながら会話を続け、利用者の興味関心のあるものや、やりたいことに焦点をあて、通所期間が終了した後の「通いの場」、「やりたいこと」につなげました。

【スマホ教室】

高齢者の生活支援策の一環として、スマートフォンの基本的な操作方法を習得することを目的として、令和5年度は3回にわたりスマホ教室を開催しました。

期 日	機種名	場 所	参加人数(人)	内 容
5月17日(水) 午前	特になし	中公民館 2階講義室	15	初心者向け
5月17日(水) 午後	特になし	農村改善センター農事研修室	12	初心者向け
5月18日(木) 午前	特になし	中公民館 2階講義室	20	SNS 利用希望者向け
5月18日(木) 午後	特になし	農村改善センター農事研修室	19	SNS 利用希望者向け
7月20日(木) 午前	アンドロイド	中公民館 2階講義室	15	初心者向け
7月20日(木) 午後	アンドロイド	中公民館 2階講義室	21	SNS 利用希望者向け
7月27日(木) 午前	アンドロイド	中公民館 2階講義室	14	初心者向け
7月27日(木) 午後	アンドロイド	中公民館 2階講義室	16	SNS 利用希望者向け

7月28日（金）午前	アンドロイド	中公民館 2階講義室	15	キャッシュレス決済利用
7月28日（金）午後	アンドロイド	中公民館 2階講義室	8	キャッシュレス決済利用
7月21日（金）午前	アイフォン	中公民館 2階講義室	5	初心者向け
7月21日（金）午後	アイフォン	中公民館 2階講義室	4	SNS 利用希望者向け
9月28日（木）午前	アンドロイド	中公民館 2階研修室	7	初心者向け
9月28日（木）午後	アンドロイド	中公民館 2階研修室	12	SNS 利用希望者向け

3 第1層協議体の運営支援

市に配置された第1層生活支援コーディネーターと連携のもと、社会福祉協議会に配置した2名の第2層コーディネーターが、行政関係部署及び関係機関と連携・情報共有を図りながら、地域課題の把握とその解決を図るため、ニーズとサービスのマッチングを含め、生活支援体制整備事業の業務の推進に努めました。

また、市との連携のもと、第1層協議体会議を年間3回開催し、事業推進に係わる情報共有、推進方策の検討などを行い、円滑な運営を図りました。

【第1層協議体】

会議回数	開催日	議題等	会議結果等
第1回会議	令和5年 8月3日（木）	1. 第1層協議体について 2. 令和4年度第3回会議以降の経過 3. 新たな助け合い制度について 4. 移動販売について 5. こすもす手帳改訂版の作成について 6. 困りごと解決の流れ	1. 第1層協議体の構成や役割及び事業の基本的な推進体制について市より説明があった。また、今後は委員長及び副委員長を置かず、生活支援コーディネーターが話題の提供や会議の進行等、会議の運営を行っていくことで共通理解が図られた。 2. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議、第2層

			協議体ささえあい会議、生活支援体制整備事業運営会議の開催状況、スマホ教室等の事業の実施状況について報告した。 3. (仮称) ちょこっとサービスの取り組みについて説明した。 4. まごころ便の事業縮小に伴い、(株) カスミの移動販売が8月から開始になることを報告した。 5. こすもす手帳改訂版の編集スケジュールについて共有した。 6. 高齢者支援課や社会福祉協議会の窓口に寄せられる高齢者の困りごとの解決の流れについて、共通理解が図られた。
第2回会議	令和5年 12月12日(火)	1. 令和5年度第1回会議以降の経過 (1) 会議経過 (2) デジタル社会対応化支援(スマホ教室) (3) 買物困難者支援(移動販売現在までの経過) (4) 生活支援コーディネーターによる個別支援活動の取り組み 2. こすもす手帳改訂版の作成について 3. 軽微な困りごと支援に係る取り組みについて (1) ちょこっとサービスの新設について	1. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議、第2層協議体ささえあい会議、生活支援体制整備事業運営会議の開催状況について報告した。また、スマホ教室等の実施状況、8月から開始した(株) カスミの移動販売の現況、生活支援コーディネーターによる個別支援活動の取り組みについて報告した。 2. こすもす手帳改訂版の編集中の原稿を提示し、内容を確認した。また、配布対象者について、共通理解が図られた。 3. 「ちょこっとサービス」の周知状況、協力員登録状況、問い合わせ状況を報告した。また、季美の森地区で10月に始まった移動支援「季美の森ささえあいの会」の報告があった。

		(2) 季美の森地区ささえあいの会の活動状況の報告	
第3回会議	令和6年 3月22日(金)	1. 令和5年度第2回会議以降の取り組み 2. 担い手養成の取り組み 3. 広域的課題への取り組み (1) 買い物困難者支援 4. 社会的資源の創出・活用普及の取り組み (1) こすもす手帳改訂版の発行と配付 (2) 軽微な困りごと支援の取り組み 5. 困りごと個別支援の取り組み 6. 令和6年度の事業計画(案)について	1. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議、生活支援体制整備事業運営会議の開催状況について報告した。 2. 11月に開催した生活サポーター養成研修の実施状況について報告した。 3. 今年度における買い物困難者支援の状況と、新たなニーズへの対応について報告した。 4. こすもす手帳改訂版の完成を報告し、配付対象者数及び配付方法について共通理解を図った。また、ちょこっとサービスの協力員登録状況、問い合わせ状況、マッチング状況を報告した。 5. 高齢者支援課及び社会福祉協議会の窓口等に寄せられた高齢者の困りごとへの生活支援コーディネーターによる個別支援についた報告した。 6. 来年度の具体的な事業内容について、共通理解が図られた。

4 社会資源・支援の担い手となる人材の養成に関する業務

生活支援サービスを行う人材養成研修である生活サポーター研修を2日間にわたり行い、13名の方が受講、修了致しました。修了者については、生活支援を行っている団体への参加を促しました。

◎ 1 日目：令和 5 年 1 1 月 2 9 日（水） 活動に必要な知識を身につける

会場：中央公民館 講義室 2

講 座	内 容	講 師
・ 開講式 ・ オリエンテーション	・ 研修日程、内容、目的などの説明	社会福祉協議会 第 2 層コーディネーター
・ 主催者挨拶 ・ これからの高齢者福祉行政と地域づくりについて	・ 地域支援事業と総合事業の概要説明 ・ 本市の高齢者福祉の現状と介護予防事業 日常生活支援総合事業について ・ 介護保険、ケアシステムについて	高齢者支援課 高齢者支援課支援班 地域包括支援センター
・ 生活支援体制整備事業について	・ 本市の生活支援体制整備事業の概要、協議体の取り組みについて紹介する。	会福祉協議会 第 2 層コーディネーター
・ 認知症サポーター養成講座	・ 認知症について	地域包括支援センター ・ 保健師 ・ 社会福祉士
・ 栄養と口腔ケアについて	・ 高齢者に必要な栄養について ・ 高齢者に必要な口腔ケアについて	健康増進課 ・ 管理栄養士 ・ 歯科衛生士
・ ふりかえり	・ 1 日目の感想など	社会福祉協議会 第 2 層コーディネーター

◎ 2 日目：令和 5 年 1 1 月 3 0 日（木） 活動に必要な知識を身につけ、活動のイメージを掴む

会場：中央公民館 講義室 2

講 座	内 容	講 師
・ オリエンテーション	・ 日程説明、内容、目的などの説明	社会福祉協議会 第 2 層コーディネーター

・信頼関係を作るマナー及び技法について ・サービス提供の実践に向けて	・対人援助に対するマナー ・コミュニケーション技法 ・守秘義務等・家事援助を行ううえで気をつけること (実際の活動の場での対応について)	元：家事支援派遣員 吉田 きみ枝 様
・高齢者について：疑似体験	・車椅子、高齢者装具等を使つての疑似体験活動	社会福祉協議会 生活支援コーディネーター
・ささえ合い活動の現場から活動団体からの現状報告	・生活支援、移送支援 ・居場所づくり ・生活支援全般 ・困りごと支援	NPO 法人大網お助け隊 内山 眞美子 氏 通所型サービスB「ひまわり」 加藤岡美枝子 氏 楽学ハウス「そよかぜ」 井出 幸彦 氏 シルバー人材センター 安川 義久 氏 (体調不良のため欠席。第2層コーディネーターが資料代読)
・質疑応答	・質疑応答	
・アンケート記入	・アンケート記入	
・研修に参加して	・研修を通しての感想等を話し合い、研修の内容を共有する。	社会福祉協議会 2層コーディネーター
・修了式 ・閉講式	・修了証授与	高齢者支援課長 第2層コーディネーター

5 第2層協議体の運営支援

【第2層協議体】

1) 会議等

《第1回ささえあい会議》

開催日	会 議	議題等	会議結果等
令和5年 5月 9日（火） 5月16日（火） 〃 5月17日（水） 5月24日（水）	ささえあい大綱会議 ささえあい瑞穂会議 ささえあい増穂会議 ささえあい山辺会議 ささえあい白里会議	1. 生活支援体制整備事業計画の今年度の実施計画について 2. 移動販売の現状と今後の対策について 3. ささえあい会議の開催方法及び連絡方法について	1. 今年度の具体的な事業内容について、共通理解が図られた。 2. 故障した移動販売の修理が進まず、移動販売の再開の目途が立っていない現状を説明し、（株）カスミの移動販売の参入について調整中であることを情報共有した。 3. 令和5年度以降のささえあい会議は、生活支援コーディネーターが持っている社会資源の情報等で解決できない困りごとがある場合、その解決に向け協議体を開催し、委員の皆さんに協議していただくことを共通理解した。

《第2回ささえあい会議》

開催日	会 議	議題等	会議結果等
令和6年 3月 8日（金） 3月13日（火）	ささえあい白里会議 ささえあい大綱会議	1. 高齢者お役立ち情報誌「こすもす手帳」改訂版について	2. 今年度の具体的な事業内容について、共通理解が図られた。 2. 故障した移動販売の修理が進まず、移動販売

3月14日（木） 〃 3月19日（火）	ささえあい瑞穂会議 ささえあい増穂会議 ささえあい山辺会議	2. 移動販売の現状と今後の対策について 3. 「ちょこっとサービス」について 4. 委員交替の連絡について 5. 令和6年度生活支援体制整備事業の実施計画について	の再開の目途が立っていない現状を説明し、（株）カスミの移動販売の参入について調整中であることを情報共有した。 3. 令和5年度以降のささえあい会議は、生活支援コーディネーターが持っている社会資源の情報等で解決できない困りごとがある場合、その解決に向け協議体を開催し、委員の皆さんに協議していただくことを共通理解した。
---------------------------	-------------------------------------	---	---

2) 情報の共有

第1層委員及び第2層協議体に向け、生活支援体制整備事業の動向について情報共有するため「ささえあいのまちづくり通信」を送付し、「ちょこっとサービス」、「季美の森ささえあいの会による移動支援」、「カスミの移動販売」がスタートしたことを配付しました。

6 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援

- ・ 社会福祉協議会の窓口や高齢者支援課の窓口に寄せられた相談に対し、問題解決に向けた資源の発掘、マッチングを行いました。
- ・ 地域ケア会議に出席し、あげられた事例についての問題解決に向けた支援に努めました。
- ・ 生活支援コーディネーターが千葉県、医療・経済研究機構 国際長寿センター、千葉県社会福祉協議会、公益財団法人さわやか福祉財団等が実施する研修を受講し、資質の向上に努めました。

7 生活支援体制整備事業運営会議

第1層生活支援コーディネーター、第2層生活支援コーディネーター、市高齢者支援課高齢者支援班、市地域包括支援センター、社協事務局が集まり、定期的に毎月1回運営会議を開催し、生活支援体制整備事業を推進するうえでの意思疎通及び情報の共有を行いました。

開催日	会 議	議題等	内 容
令和5年 4月25日（火）	第1回 運営会議	1. 今年度の実施計画 2. ちょこっとお手伝いサービス 3. 移動販売 4. ささえあい会議 5. 協議体委員の交代 6. スマホ教室 7. その他	1. 令和5年度生活支援体制整備事業工程表及び業務処理計画の確認をした。 2. ちょこっとサービスについて検討した。 3. まごころ便が休止しているため、カスミの移動販売の導入を検討した。 4. ささえあい会議の内容、開催方法、連絡方法を確認した。 5. 協議体委員及び各地区担当職員の交代について確認した。 6. スマホ教室の参加申し込み状況について確認した。 7. 今後も運営会議で事業について共通理解を図り、推進していくことを確認した。
令和5年 5月29日（火）	第2回 運営会議	1. ちょこっとお手伝いサービス 2. スマホ教室 3. こすもす手帳 4. 第2層協議体ささえあい会議 5. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議 6. その他	1. 芝山町社協で行っている「わんこ in サービス」に似た活動を行っている千葉市内の地区の様子を、視察に行ったSCが報告した。 2. 新規に行う、ソフトバンクの講師によるスマホ教室について確認した。 3. 昨年度末に増刷したこすもす手帳を、公共施設に補充していくことを確認した。 4. 5月に5地区で開催したささえあい会議の内容について報告した。

			5. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議の日程、議題について検討した。 6. 区長会役員会で、移動販売の状況について説明をする旨の報告があった。
令和5年 6月27日（火）	第3回 運営会議	1. (仮称) わんこ in サービス 2. 移動販売について 3. スマホ教室 4. こすもす手帳改訂版 5. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議 6. その他	1. (仮称) わんこ in サービスと訪問型サービスBの共通点、相違点等、話し合った。 2. 8月にスタートするカスミの移動販売について、進捗状況を確認した。 3. 7月に開催するスマホ教室について確認した。 4. 情報収集と確認のために、名簿の提供等商工会に協力依頼することを確認した。 5. 協議体の委員体制について協議した。 6. 業務処理計画に沿って、進捗状況を確認した。
令和5年 7月25日（火）	第4回 運営会議	1. こすもす手帳改訂版 2. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議 3. 移動販売 4. 支援の担い手となる人材育成 5. 第2層協議体ささえあい会議 6. 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援 7. その他	1. 商工会から名簿提供の協力を得て、8月に事業所宛てに実態調査票を送付する準備中であることを報告した。 2. 会議の資料の確認を行った。 3. カスミの移動販売がスタートするにあたり、8月9日の区長回覧で、市民に周知することを確認した。 4. 生活支援サポーター養成研修の開催について検討した。 5. 必要に応じて開催することを確認した。 6. こすもす手帳が広まり、インフォーマルサービスが使える事業所も増えてきたことを確認した。 7. カスミの移動販売が始まるにあたり行われるセレモニーについて確認した。
令和5年 8月28日（月）	第5回 運営会議	1. こすもす手帳配付 2. ちょこっとサービス	1. 第2層生活支援コーディネーターがふれあいいきいきサロンを回り、現行のこすもす手帳を持っていない方に対し、

		3. 通所型サービスC 4. 移動販売 5. スマホ教室 6. こすもす手帳の改訂 7. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議 8. 生活サポーター養成研修 9. 第2層協議体ささえあい会議 10. 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援 11. その他	使い方を説明しながら配付していることを報告した。 2. 9月の区長回覧で協力員募集のチラシを回覧し、社協のホームページでも募集することを報告した。 3. これから始まる通所型サービスCについて、共通理解をはかった。 4. 8月から始まったカスミの移動販売について、状況報告があった。 5. 9月に行うスマホ教室について確認した。 6. 商工会員に送付した調査票の回答状況等、進捗状況を確認し、印刷部数について検討した。 7. 8月に第1回会議を開催したが、年度内における今後の開催について検討した。 8. 開催日時、募集方法、カリキュラム等決定した。 9. 開催を「隔月開催」としていたが、「必要に応じて開催」に変更した。 10. SCが地域包括支援センターに寄せられた困りごとの解決に取り組み、解決策が見つからないケースが出た際に第2層協議体に集まってもらう流れを情報共有した。 11. 認知症カフェ「あったかスペース モクセイ」について情報共有した。
令和5年 9月26日(火)	第6回 運営会議	1. 住民に周知するための業務 2. ちょこっとサービス 3. 移動販売 4. スマホ教室 5. こすもす手帳の改訂 6. 第1層協議体ささえあいのまち	1. 社会福祉協議会ホームページの中の生活支援体制整備事業に関するページを更新することとした。 2. 9月の区長回覧及び社会福祉協議会のホームページで協力員を募集したところ、8名の協力者が登録したことを報告した。また、11月の区長回覧及び社協のホームページで、利用者向けの周知を行うことを報告した。

		づくり会議 7. 生活サポーター養成研修 8. 第2層協議体ささえあい会議 10. 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援 11. その他	3. カスミの移動販売がスタートして1カ月になり、現況について及びまごころ便の現況について報告があった。また、ウエルシアより、移動販売事業に参入したい旨の話が高齢者支援課にあったことに情報共有した。 4. 9月に行うソフトバンクの講師によるスマホ教室について、申し込み状況等情報共有した。 5. 掲載する事業所の情報整理等、進捗状況を報告した。 6. こすもす手帳の改訂およびちょこっとサービスの報告等を内容とし、11月に開催することを決定した。 7. 周知方法について確認した。 8. 第2層協議体の委員が中心となり立ち上がった移動支援「季美の森ささえあいの会」について、5つの協議体の委員に知らせることを決定した。 10. 地域ケア会議に、SCが出席することを確認した。 11. 来年度の予算に、こすもす手帳の改訂の送料を見積もることを確認した。また、高齢者支援課の窓口に来た相談者が来訪した際、社協からSCが出向き職相談にあたる流れを共通理解した。
令和5年 10月31日(火)	第7回 運営会議	1. こすもす手帳配付 2. ちょこっとサービス 3. 通所型サービスC 4. 移動販売 5. スマホ教室 6. こすもす手帳の改訂 7. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議	1. 第2層生活支援コーディネーターがふれあいいきいきサロンを回り、現行のこすもす手帳を持っていない方に対し、使い方を説明しながら配付していることを報告した。 2. 協力員の登録状況を報告、協力員にかかる保険について検討した。 3. 通所型サービスC利用者に対する支援について報告した。 4. カスミの移動販売の現況について情報共有した。 5. 今年度のスマホ教室は終了したことを確認した。

		8. 生活サポーター養成研修 9. 第2層協議体ささえあい会議 10. その他	6. 協議体委員に情報提供を依頼したことを共有した。 7. 12月に開催する会議の議題について共有した。 8. 現在までの受講希望者数を報告した。 9. 協議体委員に向け、「ささえあいのまちづくり通信」を送付し、情報提供を行ったことを報告した。 10. 季美の森ささえあいの会の現況や、高齢者支援課に寄せられたお助け隊の移動支援についての問い合わせについて共有した。
令和5年 11月28日 (火)	第8回 運営会議	1. こすもす手帳配付 2. ちょこっとサービス 3. 通所型サービスC 4. 移動販売 5. こすもす手帳の改訂 6. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議 7. 生活サポーター養成研修 8. 第2層協議体ささえあい会議 9. 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援 10. その他	1. 第2層生活支援コーディネーターが引き続き、ふれあいいきいきサロンを回り、こすもす手帳を持っていない方に対し、使い方を説明しながら配付していることを報告した。 2. これまでの登録者数、11月の区・自治会回覧で、利用者向けの周知を行ったこと及びこれまでにあった問い合わせの内容を報告した。 3. 通所型サービスC利用者に対する支援について報告した。 4. 12月4日からカスミの移動販売のコースが一部変更になることを確認した。 5. 新規掲載事業者が30事業所増えること等、進捗状況を確認し、印刷部数、配付の仕方について検討した。 6. 12月に開催する第1層協議体ささえあいのまちづくり会議の資料について検討した。 7. 11月29日、30日に行うサポーター養成研修の参加申込者の状況を共有した。 8. 3月に5地区で第2回ささえあい会議を開催することを

			共有した。 9. 生活支援コーディネーターが出席したケア会議について報告した。 10. 高齢者支援課の窓口相談があった際の生活支援コーディネーターの対応について共有した。
令和5年 12月26日(火)	第9回 運営会議	1. こすもす手帳配付 2. ちょこっとサービス 3. 通所型サービスC 4. 移動販売 5. こすもす手帳の改訂 6. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議 7. 生活サポーター養成研修 8. 第2層協議体ささえあい会議 9. 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援 10. その他	1. ふれあいいきいきサロンでのこすもす手帳の配付状況、公共機関窓口での設置状況を報告した。 2. 問い合わせ状況、協力者の登録状況、マッチング状況について報告した。 3. 通所型サービスC利用者に対する支援について報告した。 4. カスミの移動販売、まごころ便の現況について共有した。 5. 新規掲載事業者数等、進捗状況を確認した。また印刷部数を決定した。 6. 第3回第1層協議体ささえあいのまちづくり会議を、3月22日(金)に開催することを決定した。 7. サポーター養成研修の修了者も含め、高齢者支援課職員、社協職員を対象に、終活専門家を講師に招き、終活についての研修会を開催することを検討した。 8. 3月に5地区で第2回ささえあい会議を開催することを共有した。 9. 1月に開催される地域ケア会議に、生活支援コーディネーターが出席することを確認した。 10. ケアマネ会議で、ちょこっとサービスのチラシを配付し、周知を図ることを共有した。

令和6年 1月30日（火）	第10回 運営会議	1. こすもす手帳配付 4. ちょこっとサービス 3. 通所型サービスC 4. 移動販売 5. こすもす手帳の改訂 6. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議 7. 生活サポーター養成研修 8. 第2層協議体ささえあい会議 9. 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援 10. その他	1. こすもす手帳の配付状況、残数等確認した。 2. 問い合わせ状況、協力者の登録状況、マッチング状況について報告した。 3. 通所型サービスC利用者に対する支援について報告した。 4. まごころ便が廃止となるため、廃止後の支援について検討するため、生活支援コーディネーターが利用者に聞き取りを行うことを確認した。また、新たに移動販売の希望が出ている所については、イオンと折衝していくことを共有した。 5. 高齢者への配布時期、公共施設への設置時期等共有した。 6. ささえあいのまちづくり会議の議題等確認した。 7. 3月に開催されるケアマネ研修会に併せて行うについて、講師依頼先を検討中であることを共有した。 8. 3月に5地区で開催する第2回ささえあい会議の日程を確認した。 9. 生活支援コーディネーターが出席したケア会議について報告した。 10. サポーター養成研修の修了者をお助け隊の協力者としてマッチングしたことを報告した。
令和6年 2月29日（木）	第11回 運営会議	1. こすもす手帳配付 5. ちょこっとサービス 3. 通所型サービスC 4. 移動販売 5. こすもす手帳の改訂 6. 第1層協議体ささえあいのまち	1. 3月にこすもす手帳改訂版が完成するで、現行のこすもす手帳の窓口補充は行わないことを共有した。 2. 問い合わせ状況、協力者の登録状況、マッチング状況について報告した。 3. 通所型サービスC利用者に対する支援について報告した。

		づくり会議 7. 生活サポーター養成研修 8. 第2層協議体ささえあい会議 9. 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援 10. その他	4. カスミの移動販売で、お客のいない販売場所、新たに希望がある所等、調整していかなければならないことを共有した。また、セブンイレブンが移動販売に参入したい旨、高齢者支援課に申し入れがあったことを共有した。 5. 65歳以上の独居高齢者及び75歳以上の高齢者世帯への配布数、配布時期、配付方法を検討した。また、民生委員児童委員協議会及び社会福祉協議会の支部への依頼方法、資料等について確認した。 6. ささえあいのまちづくり会議の資料について確認した。 7. 11月に実施済みであることを確認した。 8. 会議資料について確認した。 9. 3月のケアマネ研修会に併せて行われる（株）イオンライフによる終活セミナーに、生活支援コーディネーターが出席することを確認した。 10. 令和5年度の生活支援体制整備事業実績報告書の提出について共有した。
令和6年 3月26日（火）	第12回 運営会議	1. こすもす手帳配付 5. ちょこっとサービス 3. SCにより生活支援 4. 移動販売 5. 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議 6. 生活サポーター養成研修 7. 第2層協議体ささえあい会議 8. 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解	1. こすもす手帳改訂版については、民生委員児童委員協議会と社会福祉協議会支部の協力のもと、5月末を目安に配付することを共有した。また、配付依頼について、日程を確認した 2. 問い合わせ状況、協力者の登録状況、マッチング状況について報告した。 3. 4月以降も、高齢者支援課の窓口での相談の対応は、生活支援コーディネーターが協力して対応することを共有した。 4. 新たなニーズへの対応は、イオンに依頼する方向で調整

		決に向けた支援 9. その他	していくことを共有した。 5. 3月にささえあいのまちづくり会議を開催したことを報告した。 6. 11月に実施済みであることを確認した。 7. 3月に5地区で開催したことを報告した。 8. ケアマネ研修会に併せて行われた（株）イオンライフによる終活セミナーに、生活支援コーディネーターが出席し、生活支援コーディネーターの活動を紹介したチラシを配付したことを報告した。 9. 令和6年度の仕様書、予算等について共有した。
--	--	------------------------------	---